

# 令和2年度「尼工生が何をできるようになるか。」徳（教職員用）

資料2-4-2

目標

達成するために（具体的な取組）

評価指標

## 9 人間関係作り（あいさつ 言葉遣い 約束を守る 生活態度）

TPOにあったあいさつができる。	→	授業や集会、式典等の学校教育活動の始業前に適切なあいさつを指導する。	→	4:80%以上の生徒が自主的にできる。 3:指導すると80%以上の生徒ができる。 2:概ね指導するが曖昧なときがある。 1:ほとんど指導しない。
正しい敬語、丁寧な言葉遣いができる。	→	生徒の発する言葉に耳を傾け、修正が必要な時は丁寧に指導する。	→	4:80%以上の生徒が丁寧に話せる。 3:指導すると80%以上の生徒が丁寧に話せる。 2:概ね指導するが聞き流すことがある。 1:聞き流すことが多々ある。

## 10 基本的な生活習慣（身辺自立 整理・整頓）

自主的に5分前に行動を起こし、集合隊形で静かに待つことができる。	→	授業や集会、学校行事で「5分前集合」「適切な集合隊形」「静かに待つ」を徹底する。	→	4:80%以上の生徒が自主的にできる。 3:80%以上の生徒が、先生が前に立つとできる。 2:80%以上の生徒が一度の指示でできる。 1:いつまでも落ち着かない状態が続く。
1年生の時から進路について具体的に考える。	→	1年の時から各学期に最低1回、キャリアノートを活用するHRや学年集会を実施する。（1学期はカウントしません。）	→	4:学期に1回以上実施 3:年に2回実施 2:年に1回実施 1:実施せず

## 11 対人関係（コミュニケーション能力 相互理解・啓発）

自分とは異なる立場の人や多様な背景の人と共生するのに必要な人権意識を身につけさせる。	→	学期に1回以上の人権ホームルームを実施する。（1学期はカウントしません。）	→	4:学期に1回以上実施 3:年に2回実施 2:年に1回実施 1:実施せず
--	---	---------------------------------------	---	---

## 12 集団活動（所属感 役割 自己有用感）

学校の清掃活動を丁寧に取り組む。	→	清掃の意義を理解させる。 清掃の当番表を明確にする。 清掃出席票を作成する。 清掃時間終了まで他の活動はさせない。	→	4:80%以上の生徒が自主的にできる。 3:60%以上の生徒が自主的にできる。 2:指導すると80%以上の生徒ができる。 1:指導をせず始める。
------------------	---	--	---	---

## 13 規範意識（自己コントロール ルール尊重 自己決定）

制服をきちんと着こなす。	→	授業や集会、式典等の学校教育活動の始業前に服装を点検させ、正す指導をする。	→	4:80%以上の生徒が自主的にできる。 3:60%以上の生徒が自主的にできる。 2:指導すると80%以上の生徒ができる。 1:指導をせず始める。
--------------	---	---------------------------------------	---	---

## 14 社会生活（家庭・社会の一員としての自覚）

校内・外のボランティア活動に参加する。	→	身近なボランティア活動について、内容や応募方法を紹介し、参加を促す。	→	4:50%以上の生徒が参加 3:30%以上 2:20%以上 1:20%未満
---------------------	---	------------------------------------	---	--

